

# 赤ちゃんのための美術鑑賞

## 初めてのママやパパもくつろぐひととき

2021年3月17日(水)  
18日(木)

各日・11時～12時 ・14時～15時

**会場** 豊中市立文化芸術センター(2階・和室)  
(阪急宝塚線・曾根駅下車。東へ約300m)

**対象** 開催時に生後3か月～12か月の第1子  
の子どもと、母親または父親

**定員** 2人1組で、各回3組

事前申込みが必要です。(詳しくは裏面をご覧ください)  
参加無料。市外からも参加いただけます。授乳・おむつ替えスペースを用意  
しています。

武蔵野市立吉祥寺美術館「江上茂雄展」



国立国際美術館 プログラム風景



国立国際美術館「ニュー・ウェイブ 現代美術の80年代展」

## 赤ちゃんのための美術鑑賞

<美術鑑賞ナビゲーター>

武蔵野美術大学 芸術文化学科教授 杉浦 幸子

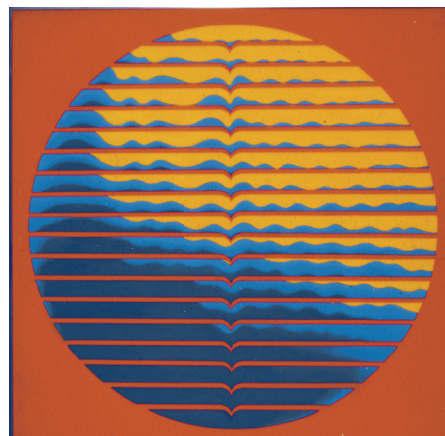
各回の前半は、赤ちゃんの美術鑑賞です。鑑賞教育学の専門家がデザインするなごやかな雰囲気の中で、超初期学習者である0歳児が豊中市の所蔵作品と出会います。美術作品を前に、声や体の動き、日常では見られない反応が現れるかもしれません。言葉はまだ話せなくとも、赤ちゃんなりにどのように感情を表現するのでしょうか。また、赤ちゃんはどんな作品に惹かれるのでしょうか。

会場には、赤ちゃん和妈妈・パパにもやさしい鑑賞環境となる和室を選びました。赤ちゃんの目線に合わせて低い位置に置いた美術作品を間近に眺められます。

※赤ちゃんの美術作品の鑑賞の様子は、右のQRコードから  
ご覧いただけます。(武蔵野美術大学芸術文化学科サイトの  
<赤ちゃんたびじゅつかん>動画)



平通 武男 《雪のアッシジ》(豊中市所蔵)



湯田 寛 《HY-6》(豊中市所蔵)

## 初めてのママやパパもくつろぐひととき

<ファシリテーター>

ははこ助産院 院長 岡本 千加

後半は、ママやパパもくつろげる語らいのひとときです。産後の親子のための温かな居場所づくりで経験豊富な助産師を囲んで、初めての子育ての喜びや苦勞を分かち合しましょう。この時期の0歳児と産婦やパートナーの心身のコンディションなど気になることも、安心・安全な場として設けるこの機会に気軽にお聞きいただけます。